様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和７年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,091	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,982	人	利用者の１日の平均労働時間数	4.2	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（令和５年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,893,656	円	利用者に支払った賃金総額	19,345,817	円	収支	3,547,839	円

前々年度（令和６年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,236,262	円	利用者に支払った賃金総額	22,064,726	円	収支	3,171,536	円

前年度 （令和７年度）

生産活動収入から経費を除いた額	27,604,495	円	利用者に支払った賃金総額	24,091,852	円	収支	3,512,643	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和７年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☑

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☑

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☑

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☑

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☑

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☑

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☑

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（令和７年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。 ☑
※くまもと福祉サービス協議会合同研修
研修講師 熊本県南部障害者就業・生活支援センター一結
実施日・受講者数 6 月 28 日 3 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している ☑
※くまもと福祉サービス協議会 令和7年度事業所発表会
掲載日 5 月 30 日
発表テーマ 売上向上について

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☑
※先進的事業者名 希望の里ホンダ株式会社
実施日/ 参加者数 10 月 27 日 1 人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。 ☑
※商談会等名 くまもと福祉協議会売上向上マッチング説明会
主催者名 くまもと福祉協議会
日時 11 月 28 日
内容 多業種連携による地域雇用・生産活動活性化を目的とした商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☑
◎当該人事評価制度を周知している ☑
人事評価制度の制定日 2 年 4 月 1 日
人事評価制度の対象職員数 6 名
うち昇給・昇格を行った者 6 名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している ☐
※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

（Ⅵ） 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。